

# [低吐]ロゼウス(ビルルピソ)療法(乳)

外科 管理番号 RSD009

処方医:

適応: 乳癌

3週を1コースとしてくりかえす

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	
ロゼウス	●							●															●

身長: \_\_\_\_\_ cm 体重: \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

[投与スケジュール] ( \_\_\_\_\_ クール目)

Day1( 月 日) Day8( 月 日)

本管		側管	
薬剤名	投与量	薬剤名	投与量
生食50mL [30分 点滴静注]	1瓶	生食50mL ロゼウス 25mg/m <sup>2</sup> 本管生食開始10分後 [全開][壊死性]	1瓶
		生食20mL [静注]	1管
生食250mL [1時間 点滴静注]	1瓶		

プライム

### [適正使用基準]

1. PS (Performance Status)が0~2である
2. 重篤な感染症を合併していない
3. 髄腔内投与でない
4. 生理機能が十分に保持され、下の基準を満たす。

ロゼウス: 肝障害時用量調節 [DLF]

ロゼウス: 白血球および好中球減少

血液一般検査	WBC (/μL)	4000 ≤		
	Neut (/μL)	1600 ≤		
	PLT (/μL)	15万 ≤		
	HGB (g/dL)	11.0 ≤		
血清生化学検査	GOT (IU/L)	≤40		
	GPT (IU/L)	≤35		
	TBil (mg/dL)	≤1.2		
	BUN (mg/dL)	≤20		
	Cr (mg/dL)	≤1.1		

今回 累積 今回 累積

ロゼウス \_\_\_\_\_ mg \_\_\_\_\_ mg      ロゼウス \_\_\_\_\_ mg \_\_\_\_\_ mg

[骨髄抑制を考慮した投与量の調節]

ロゼウス: 投与延期: WCB2000以下 Neut1000以下

TBIL2. 0~3.0	50%減量
TBIL3. 1~5.0	75%減量
TBIL5>	中止

[DLFを除く重大な副作用]

《ロゼウス》

- ・間質性肺炎、肺水腫 [咳・息切れ・呼吸困難・発熱等]
- ・気管支痙攣 [息切れ・呼吸困難等]
- ・麻痺性イレウス [腹痛・腹部膨満感]
- ・心不全、心筋梗塞、肺塞栓症 [むくみ・息苦しさ・胸痛・呼吸困難・チアノーゼ]
- ・ショック、アナフィラキシー様症状 [発疹・呼吸困難・血圧低下等]
- ・肺塞栓症 [呼吸困難等]
- ・抗利尿ホルモン不適合分泌症候群 (SIADH) [むくみ・痙攣・意識障害等]
- ・急性腎不全 [むくみ・尿量低下等]
- ・急性膵炎 [腹痛・血清アミラーゼ値上昇等]

